

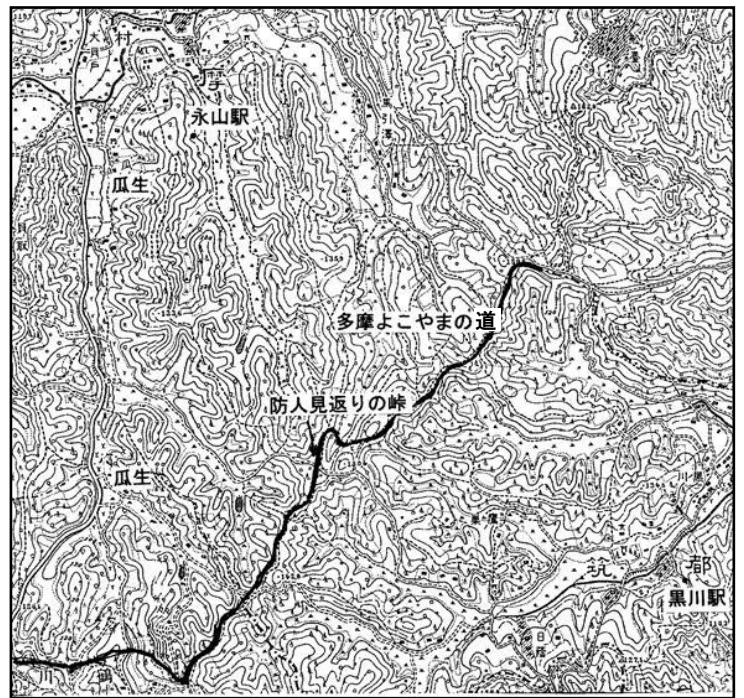
瓜生往還～近世の道を歩く

月例「多摩よこやまの道を歩こう！」

- 日 時：2017年3月7日(火) 少雨決行（当日問合せは朝7：30まで）
- 集 合：小田急多摩線・京王相模原線「永山駅」改札前 9:30
- 解 散：小田急多摩線「黒川駅」15:30頃
- 参加費(保険料、資料代共)：団員 500 円（団員家族は2人で700円）、一般 700 円／人
- 申込み：事前申込み不要。当日現地にて受付。
- その他：瓜生一里塚周辺の飲食店で自由昼食。飲料、敷物、雨具は各自用意。
- ガイド：齋地カズエ 真壁寿美子 富田昭夫

「多摩よこやまの道」は、関東山地東端の南高尾山稜から、東へ延びる尾根上に位置している。この尾根を、鎌倉街道や古東海道などの多数の道が南北に貫いている。その一つが、多摩市の瓜生と川崎市麻生区の黒川を結ぶ瓜生・黒川往還で、近世、黒川炭や禅寺丸柿を市場に運ぶ近道であったという。

多摩ニュータウン開発のため、多摩市側には当時の面影は殆ど残っていない。しかしわずかに残る資料や伝承をつなぎ合わせて、この往還を歩いてみると、果たしてどのような景色が見えてくるのだろうか。防人の時代とは少し違う瓜生や黒川に出会えるかもしれない。



明治時代の瓜生・黒川 地図



瓜生・黒川往還の立て看板

【コース】（都合により変更の場合有り）



永山駅～永山橋～阿弥陀堂～西向き地藏～麦花塚～瓜生一里塚～（自由昼食）～瓜生緑地～（化粧坂）～よこやまの道～防人見返りの峠～汁守神社～セレスアスモ～小田急線黒川駅（解散）（15：30頃）

